

僕たちは
島で、
未来を
見ることに
した



株式会社巡の環 著

阿部裕志 (代表取締役)

信岡良亮 (取締役)

プロフィール



阿部 裕志（あべ ひろし）

1978年 愛媛県新居浜市生まれ 36歳

1988年 愛知県春日井市へ引っ越し

1998年 京都大学工学部入学

2004年 トヨタ自動車入社

2008年 海士町へ移住 株式会社巡の環を起業

2011年 海士町教育委員に就任

2015年 海士町まち・ひと・しごと創生総合戦略

浪人時代に病気 「生きる力を身に付けたい」

◆アウトドアサークル

大自然の中で生き延びられるようになる

◆有機農業研究会

食べ物を作れるようになる

◆旅 (イラン・トルコ・アメリカ・アラスカ・シンガポール・マレーシア・タイ・ギリシャ・ハワイ・中国・チベット・ネパール・ケニア・タンザニア・香港)

世界中どこでも生きれるようになる



人と人、人と自然の関係性
このままでいいの??

社会人になる前のプラン

◆トヨタ◆

5～10年くらい

現場で、世界に誇るものづくりの
基礎を学ぶ

海外勤務も経験する



◆製造系コンサルタント◆

5年くらい

トヨタのいいものづくりを広める仕事をする
社長さんたちと仕事をして経営を学ぶ



◆ペンション◆

40歳くらいで急転換

社会の流れに疑問提起する空間を
つくりあげる

実際は、ふりかえってみると

◆トヨタ◆

4年

現場で、世界に誇るものづくりの
基礎を学ぶ

海外勤務は経験できず



◆巡の環◆

29歳で急転換

巡の環を通じて、
社会の流れに疑問提起する「しま」を
みんなで作っている最中

海士との出会い



トヨタの同期が
「島まるごと持続可能な社会のモデルを
目指しているおもしろい島があるから
一度来て見ないか」と誘ってくれた。



2006年

9月

海
の
サ
ム
ラ
イ
と
書
い
て
あ
ま
海
士
と
詠
む
べ
し

東京



海士町
(隱岐諸島)

海士町は、

日本海の島根半島沖合い約60Km

隠岐諸島の中の一つの島（町）

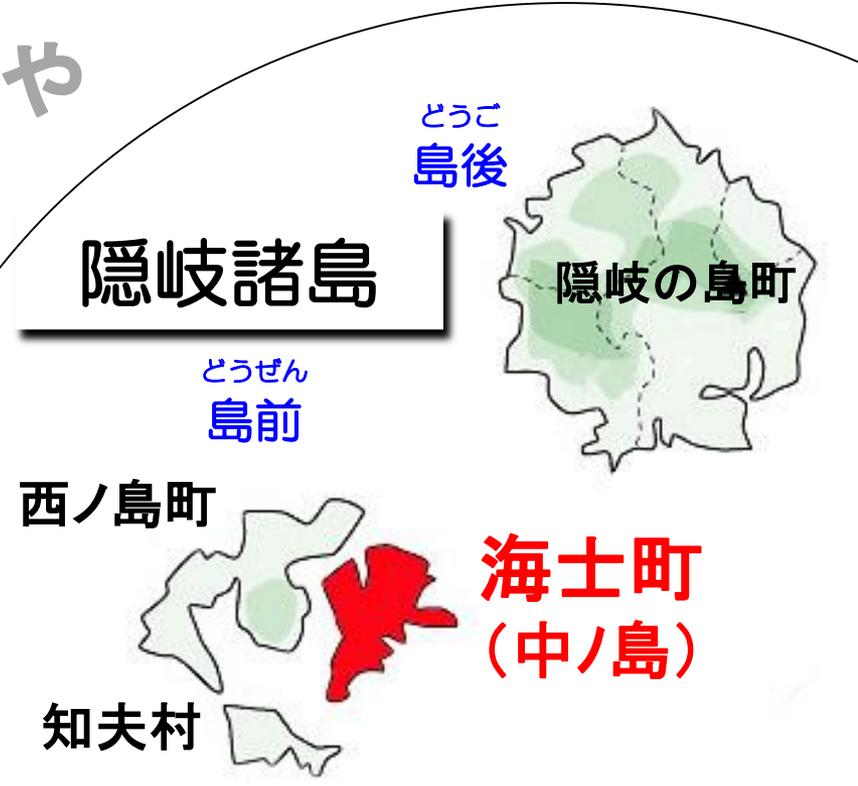


後鳥羽上皇などがご配流され

お神楽や俳句など**伝統芸能**や

歴史遺産の残る島

- 人口 2,357人 (H25年度末)
- 面積 33.50km²
- 周囲 89.1 km
- 財政 約22億円 (標準財政規模)
- 保育園1、小学校2、中学校1、高校1



超人口減少
超少子高齢化
財政難

日本の重要課題の最前線
しかも「人,物,金がない小さな離島」

ここでの挑戦が日本の未来を切り拓く
ここでの学びが未来を切り拓く力になる

島前高校魅力化プロジェクト



離島の高校
危機からの“V字回復”

NHK G

吉元 操
担当課長

高校魅力化プロジェクト

高校があるということは
島の未来にとって存続に直結した問題

キャリア教育連携推進表彰(経産省・文科省)受賞
プラチナ大賞(総務大臣賞)を受賞



新入生の5割が島外から入学

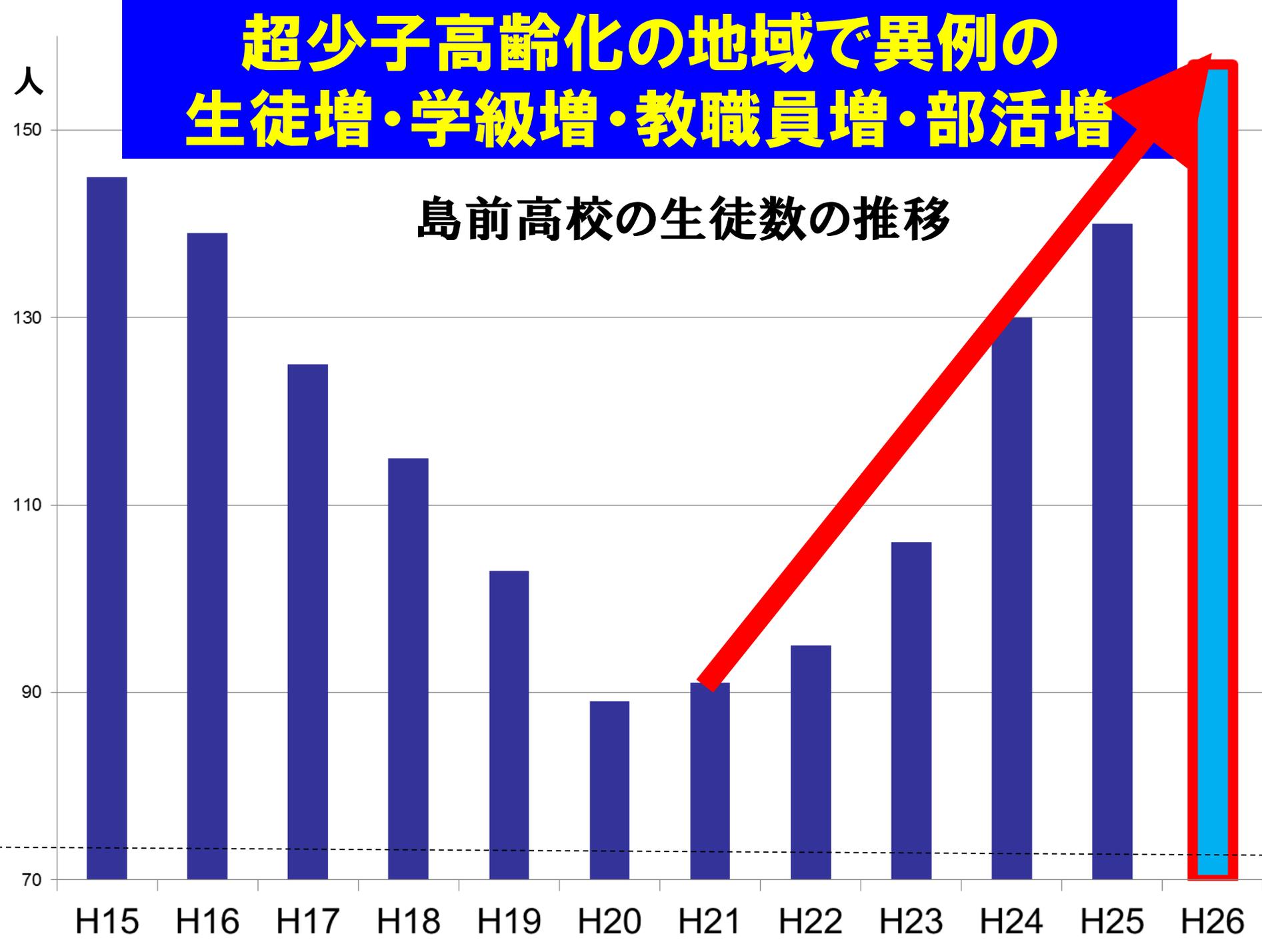
東京、東北やドバイなどから

進路や卒業後の動きにも変化

40人中2人⇒39人中13人が早・慶、国公立大等など

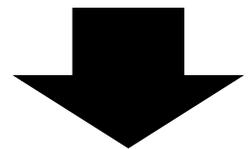
超少子高齢化の地域で異例の 生徒増・学級増・教職員増・部活増

島前高校の生徒数の推移





『ものを大量に消費することが豊かさ??』



新しい価値観を持った人たちも住みたくなる島

生きてきた時間も場所も違う
二人が響きあった。
海士の自然の恵みを愛した青年と
但馬屋の物語。

話してくれた人：宮崎雅也さん（但馬スタッフ）

未来志向の生き方、暮らし方をしたい。 新しいチャレンジをしたい。

未知の島、海士へわたる。

宮ちゃんこと宮崎雅也さんが海士を知ったのは通ること数年、大学でナマコの研究をしていた時だった。ナマコを選んだのは医食同源の考え方、漢方的な食材に興味を持ったからで、そのため単身中国へも留学。それを終えたタイミッドで、縁あってナマコ漁の残る未知の島、海士町へ渡ることとなる。彼の未来を大きく変える瞬間が訪れるとも知らずに、

飛行機と船を乗り継いで海士に辿り着いた宮ちゃんだったが、迎えてくれた役場の人から紹介されたのは、ナマコ業者ではなく、民宿を運営

H16～H25の10カ年に

437人(294世帯)のIターン(定着率約55%)

204人のUターンが島に定住

(H25年3月末現在)

する一人の老人だっ...
ではない。この人...
馬屋のじっちゃん...
ちゃんの師匠となる...
はかけ離れたパワフ...
けられる感覚的な言葉...
れた世界観。すべてが新鮮で、宮ちゃんにとつて驚きの出会いだった。さらに聞くと、但馬屋は民宿だけでなく、船まで備えているという。

今まで～ 高度成長社会



ファースト

大量生産
大量消費
規格品



早い
安い



経済発展
(GNP)



効率
便利



これから～ 持続可能な社会



スロー

少量
多品種
高付加価値

安心
安全

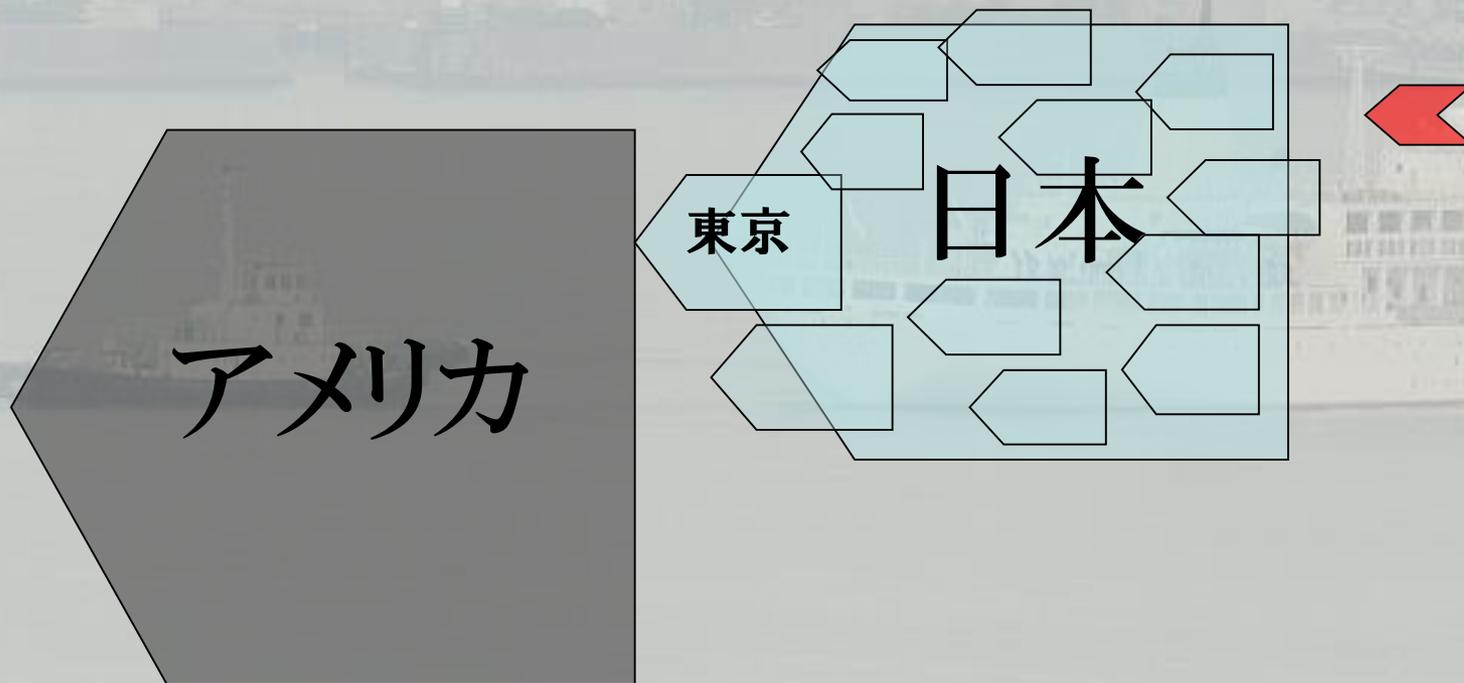


幸福度
(GNH)



健康
環境

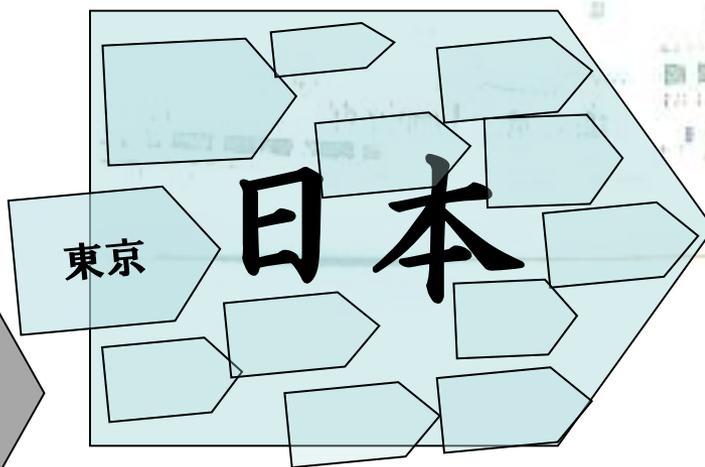
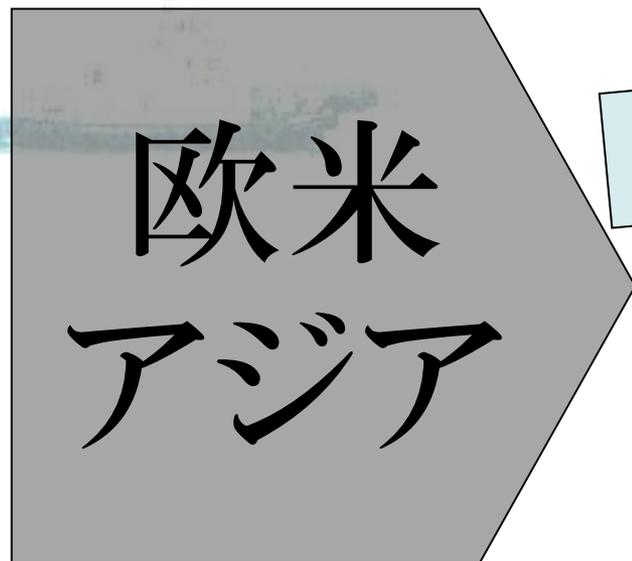
黒船以来 高度成長社会への 最後尾



最後尾から最先端へ

持続可能な社会への

曳船（タグボート）に



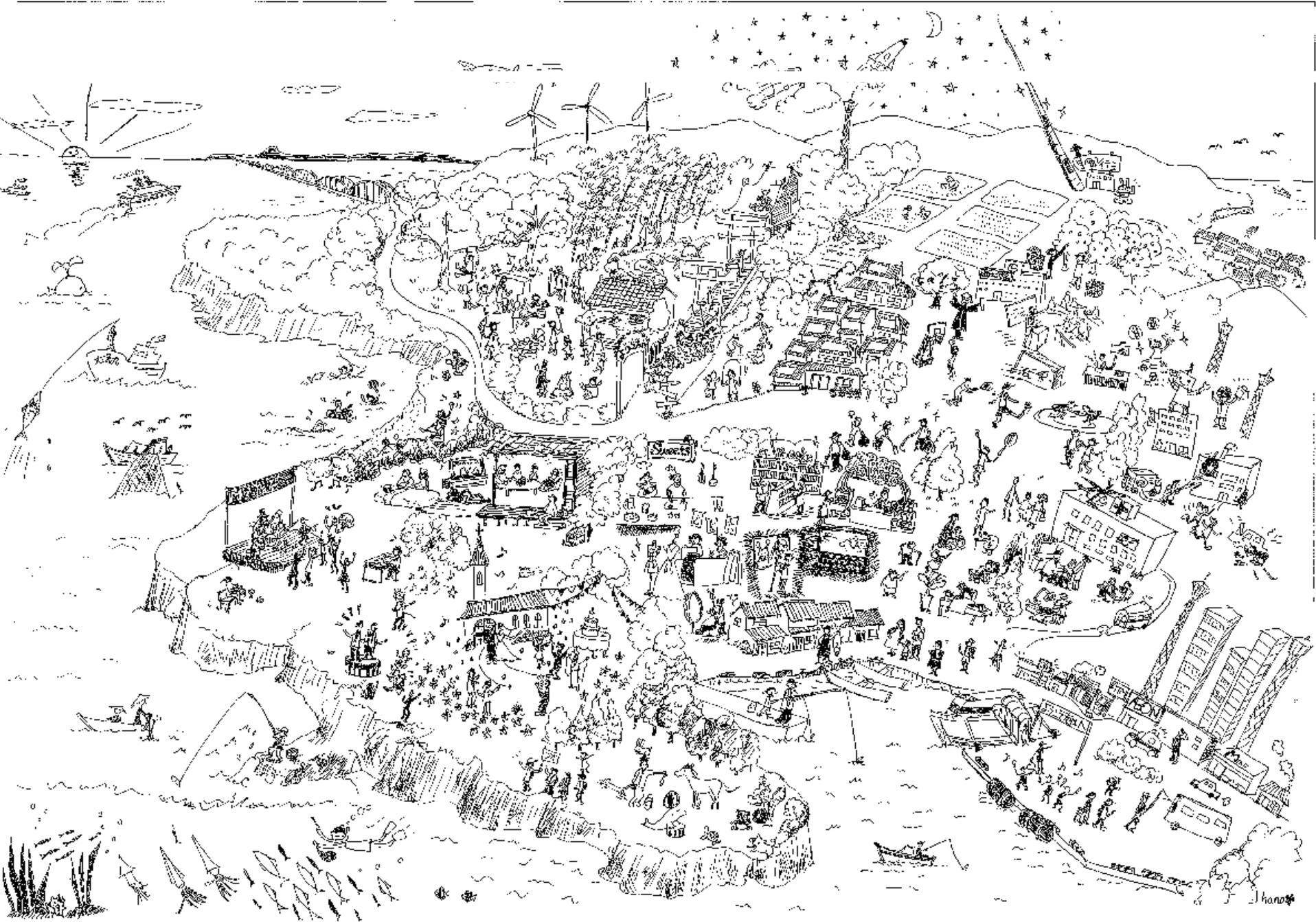
株式会社巡の環 起業時の課題意識

- ・資本主義社会の限界を感じ、
持続可能な社会のモデルが必要
- ・地域に雇用が生まれないと
その地域が持続可能にはなれない
- ・持続可能な雇用のためには
「しわよせ」のいかないビジネスモデルが必要

**安全圏からでは無く
自ら実践者になり活動するために
人生実験として飛び込んだ**

住み続ける
場所として

世界一のド田舎モデル 海士町をめざし



生き方
として

海士町で
新しいライフスタイルを実現し



仕事
として

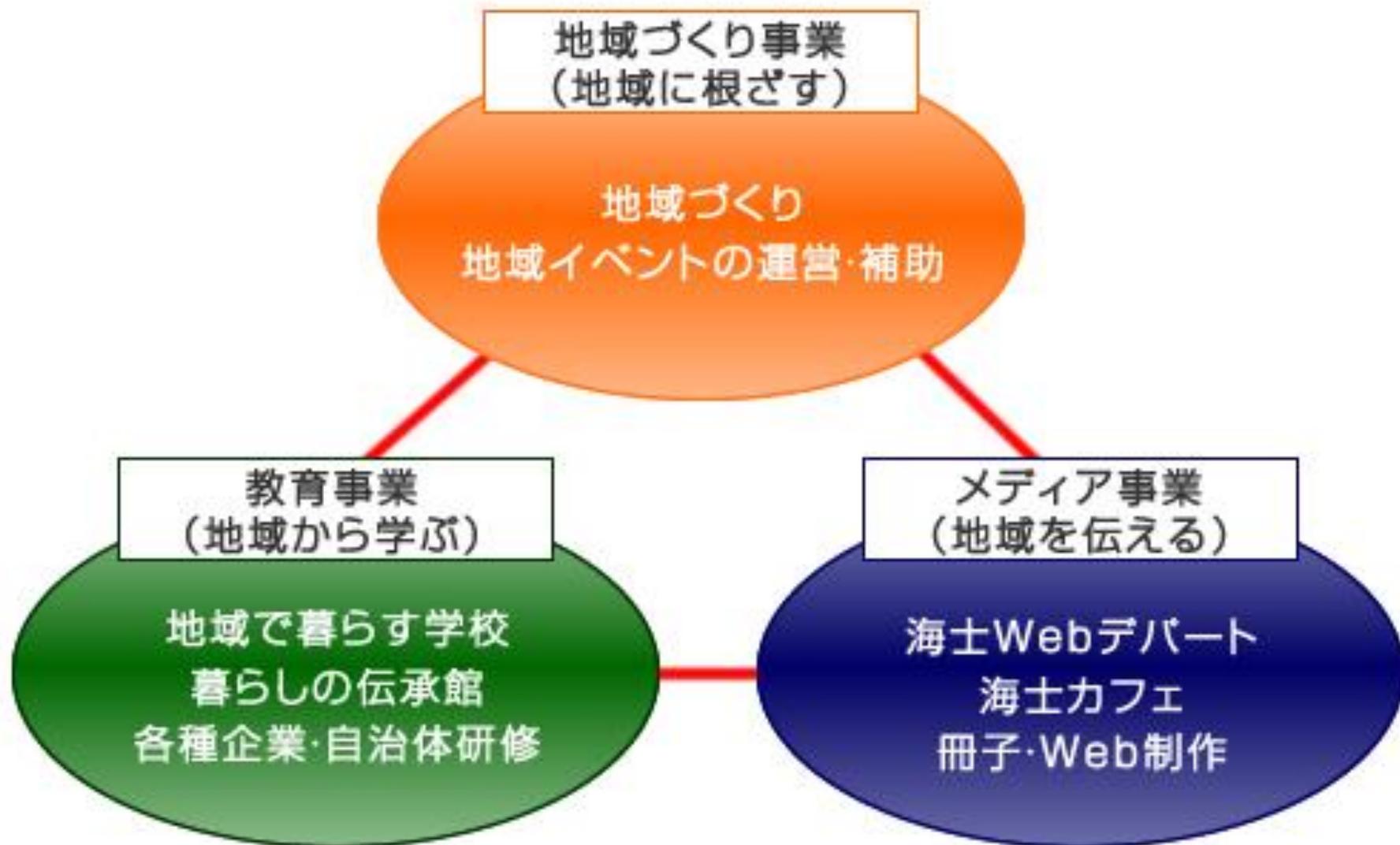
**持続可能な未来へ行動する仲間を
世界に増やす学校づくり**

持続可能な未来へ行動する人づくり

海士人間力大学



巡の環の事業概要



地域コーディネーター養成「めぐりカレッジ」

地域の未来をはぐくむ人の学び場



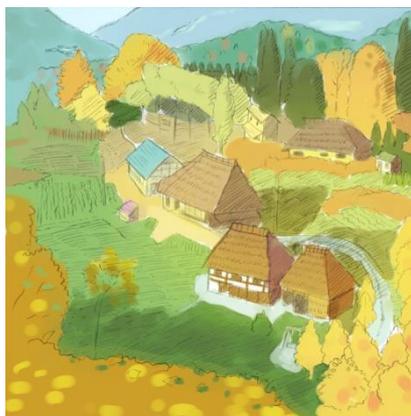
地域に求められる人材像

地域の様々な課題解決のためには、

『その地域の歴史を理解し、想いをちゃんと聴ける力(いなかセンス)』
と

『その想いを商品として、ちゃんとお客様に届けられる力(とかいセンス)』

を併せ持つ人材「**地域コーディネーター**」が必要(**バイリンガル**)





御倉

若
壁